

本山南小防災福祉コミュニティ 地域おたすけガイド

(地区防災計画書)

平成28年2月作成
本山南小防災福祉コミュニティ

地域おたすけガイドについて

1. 地域おたすけガイドは、地域の皆さんが災害時に活動する際に、活用するものです。災害時は、周囲の状況をよく確認し、自らの安全を確保し、無理をせず、自分たちのできる範囲で活動を行うことが大前提です。
2. 自分と家族の安全を確保したのちに、地域の防災福祉活動を行ってください。
3. 災害時の活動をより効果的にするために、ワークショップで地域の意見を出し合い、これまでに各地域で取り組まれた優良事例も参考にして、この地域おたすけガイドを作成しました。しかし、この地域おたすけガイドに記載している内容は完全ではありません。
4. 地域に適したおたすけガイドにするためにも、訓練等を通して繰り返し検証して見直していきましょう。

地域の危険

- ☆ 阪神淡路大震災以外にも本山南地域では過去にこんなことがありました。
 - 大きな地震で鳴尾御影線まで津波浸水するということがありました。
 - 大きな台風で屋根が飛ぶということがありました。
 - 集中豪雨で、要玄寺川周辺で浸水するという被害がありました。
- ☆ 地震や津波を警戒するとともに、雨が降り続くことで本山南小学校区にも、土砂災害や風水害の被害が及ぶということを忘れないでおきましょう。

本山南小防災福祉コミュニティ地域おたすけガイド (地区防災計画書)

防コミ運営本部設置基準

- 震度5弱以上若しくは兵庫県瀬戸内海沿岸に津波警報が発表された場合、地震による災害が発生し、又は災害が拡大する恐れがある場合。
- 特別警報が出された場合。
- 上記のほか、大雨等で神戸市に土砂災害警戒情報が発表された場合。

活動方針

阪神・淡路の教訓で、近隣の方々に助けあうことはとても重要です。周囲の状況をよく確認し、自らの安全を確保し、無理をせず、自分達の出来る範囲で防災活動を行いましょう。

防コミ運営本部 設置場所	本山南小学校 小学校に被害等がある場合は本山南地域福祉センター		
避難所	本山南小学校	本山南地域福祉センター	
防災資機材庫の場所	中野南公園	本山南小公園	市営本山第3住宅
耐震性防火水槽 小型動力ポンプ設置	本山南小学校	中野南公園（ポンプ：資器材庫内）	
	市営本山第1住宅	市営本山第3住宅	

□は、その行動が完了したら✓をつける。

①地震

地震が発生すれば、まず自分の安全を確保

個人の行動

- 火を使用している場合は、あわてず可能な限り火を止める。※やけど注意
できなければ揺れがおさまってから、火の始末をする。
出火した時は、落ちついて消火する。
- 丈夫なテーブルの下に隠れるなど、身の安全を確保する。
- 家族の安全を確認する。
- 避難路を確保する（ドア、窓を開放）。※ガラス等の破損 ⇒足元注意
- 家の被害状況確認（ガス、電気、水道、倒壊状況）
- ラジオ等で災害情報の確認。
- 持ち出し品の確保（避難グッズ・常用の薬・メガネなど）
- 避難する時は、ブレーカーを切り、ガスの元栓を閉める。

防災福祉コミュニティとしての活動・・・集結場所に到着するまでの行動

- ご近所の方の安否確認（声掛け）。
- 地域の高齢者、避難困難者の安全確認ならびに誘導
- 助けを求める人がいないか（ケガ人・閉じ込め等）
⇒⇒⇒人に関する被害情報

- 火事やガス漏れが起きていないか周囲の確認
- 消防署への連絡とともに自主的消火活動（互いに声をかけあって多人数で）
- 地域の建物や被害の確認
- 道路が通れるか、川や橋の被害の確認
⇒⇒⇒地域の被害情報
⇒⇒⇒危険箇所の把握

- 可能であれば、現状を公的機関（消防・警察）へ連絡
⇒⇒⇒状況報告
- 小学校か地域福祉センターに駆けつける

□は、その行動が完了したら✓をつける。

防災福祉コミュニティとしての活動・・・集結場所に到着してからの行動

集まることが出来たメンバーで無理をせず、自分たちのできる範囲で活動を行う

防コミ運営本部の立ち上げ

- 集結場所（本山南小学校）の被災状況等を確認し、運営本部を立ち上げる。
（小学校に被害等がある場合は本山南地域福祉センターに集結し、運営本部を立ち上げる）
- 集結場所に到着するまでに確認できた情報を整理する。
 - ①人に関する被害 ②地域の被害 ③危険箇所
- 地域の地図、防災マップを配置する。また、メンバーで情報を共有するためにホワイトボードや模造紙を準備する。
- 情報が整理できれば、集まったメンバーで、総務的な役割（総務、情報収集）、活動全般的な役割（消火、救助、救護等）の班編成を行う。
- 統括のリーダー、各班のリーダーを決める。

【総務班】

- 各班から得た情報を取りまとめる。
- 各班に活動指示を行う。
- 婦人会、老人会、自治会、管理会等と情報交換。
- 関係機関との連絡調整を行う。
- 各機関が到着すれば、情報の共有を行い、活動の依頼をする。
被災状況を消防署、警察へ報告
避難所運営等について区役所と協議
- 避難者の名簿を作成する。
- 避難者から情報提供を得る。
- 避難者に対して情報提供を行う。

東灘区役所総務課：841-4131
東灘消防署：843-0119
東灘警察署：854-0110
※電話が通じない可能性があります

□は、その行動が完了したら✓をつける。

【情報班】

- 情報を集約（一覧表等の作成）するとともに、総務班へ定期的に報告する。
(※ 緊急の場合は、ただちに報告)
- 火災（ガス漏れ等）の発生場所
- 建物などの倒壊場所
- 救助が必要な方（生埋め、閉じ込め、避難困難者等）の状況
- 道路等の状況
- 各班からの活動報告（活動状況）
- ラジオや防災行政無線等で得た情報を集約する。

地域の地図、ホワイトボード、模造紙等に明記すると、みんなで情報を共有できます。

【活動班】

- 運営本部（総務班）からの活動指示により活動を行う。

消火活動

- 火災発生場所、活動状況を運営本部（情報班）に連絡する。
- 地域の住民に協力を求めて、初期消火を行う。
(小型動力ポンプ、消火器、バケツリレー等)
- 消防隊が到着すれば状況を伝える。

救助活動

- 被災場所、活動状況を運営本部（情報班）に連絡する。
- 地域の住民に協力を求めて、救助活動を行う。
- 家から出られない方や障害のある方の手助け。独り暮らし等の避難困難者の誘導。
- 救出に必要な防災器具を調達する。（バール、ジャッキ、のこぎり等）
- 二次災害に注意しながら、お互いに声を掛けあって多人数で活動する。
- 消防隊が到着すれば状況を伝える。

救護活動

- 地域の住民に協力を求めて、ケガ人の応急手当てを行う。（止血、固定等）
- 救護に必要な資機材を調達する。（AED、三角巾、副木等）
- 必要があれば医療機関に搬送する。
- 負傷者名簿を作成する。
- 救護活動状況を運営本部（情報班）に連絡する。

「福祉避難所」について

神戸市では、避難所での生活において、何らかの特別な配慮を要する方のための二次的避難所として、地域福祉センターや特別養護老人ホームなど、320箇所を「福祉避難所」に指定しています（平成25年8月末時点）。

福祉避難所の対象者は、市の保健師が避難所で行う健康調査等をもとに、ご本人やご家族の意向や状況を踏まえ、市が決定します。

要援護者から福祉避難所への直接避難の相談があった場合は、区災害対策本部へ連絡いただくよう、対応をお願いします。

※福祉避難所の開設は、対象者の人数や施設の状況、対応可能な人員や物資の確保の状況等を踏まえて、市が判断します。災害時に常に開設される訳ではありませんので、要援護者の方を含め、まずは一般避難所へ避難していただくことになります。

※地域福祉センターについては、地域団体において、対応可能な人員や物資の確保が出来る場合に限り、地域独自の判断で開設いただくことも可能です。その場合は、対象者の判断や運営について、区災害対策本部と十分に協議いただくよう、お願いします。

活動内容（総務班）

総務

- 各班から得た情報を取りまとめる。
- 各班に活動指示を行う。
- 婦人会、老人会、自治会、管理会等と情報交換。
- 関係機関との連絡調整を行う。
- 各機関が到着すれば、情報の共有を行い、活動の依頼をする。
- 被災状況を消防署、警察へ報告
- 避難所運営等について区役所と協議
- 避難者の名簿を作成する。
- 避難者に対して情報提供を行う。

東灘区役所（総務課）： 841-4131
東灘消防署 : 843-0119
東灘警察署 : 854-0110

※電話が通じない可能性があります

活動内容（情報班）

情報収集

- 情報を集約（一覧表等の作成）するとともに、総務班へ定期的に報告する。※緊急の場合は、ただちに報告
- 火災（ガス漏れ等）の発生場所
- 建物等の倒壊場所（生埋め、閉じ込め、救助が必要な方）
- 道路等の状況
- 各班からの活動報告（活動状況）
- ラジオやテレビ、防災行政無線等で得た情報を集約する。

地域の地図、ホワイトボード、模造紙等に明記すると、みんなで情報を共有できます。

活動内容（活動班）

消火活動

- 運営本部（総務班）からの活動指示により活動を行う。
- 火災発生場所、活動状況を運営本部（情報班）に連絡する。
- 地域の住民に協力を求めて、初期消火を行う。
（小型動力ポンプ、消火器、バケツリレー等）
- 消防隊が到着すれば状況を伝える。

防災資機材庫の場所 中野南公園 本山南小公園 市営本山第3住宅

耐震性防火水槽	本山南小学校	中野南公園 (ポンプ：資器材庫内)
小型動力ポンプ設置	市営本山第1住宅	市営本山第3住宅

小型動力ポンプの使い方

- ① 吸管をポンプに取り付ける
- ② 吸管を水源に投入する
- ③ エンジンをかける
- ④ 真空ポンプで揚水する
- ⑤ ホース、ノズルをつなぐ（ホースは1本20m）
- ⑥ 放水する



活動内容（活動班）

救助活動

- 運営本部（総務班）からの活動指示により活動を行う。
- 被災場所、活動状況を運営本部（情報班）に連絡する。
- 地域の住民に協力を求めて、救助活動を行う。
- 家から出られない方や障害のある方の手助け。独り暮らし等の避難困難者の誘導。
- 救出に必要な防災器具を調達する。
(バール、ジャッキ、のこぎり等)
- 二次災害に注意しながら、お互いに声を掛けあって多人数で活動する。
- 消防隊が到着すれば状況を伝える。

防災資機材庫の場所	中野南公園	本山南小公園	市営本山第3住宅
-----------	-------	--------	----------

活動内容（活動班）

救護活動

- 運営本部（総務班）からの活動指示により活動を行う。
- 救護活動状況を運営本部（情報班）に連絡する。
- 地域の住民に協力を求めて、ケガ人の応急手当てを行う。
（止血、固定等）
- 救護に必要な資機材を調達する。（AED、三角巾、副木等）
- 必要があれば医療機関に搬送する。
- 負傷者名簿を作成する。

「AED」は、まちかど救急ステーションにあります

本山南小学校区では

本山南小学校（本山南町8丁目）

中野保育所（本山南町1丁目）

本山南学童保育コーナー（本山南町1丁目）

エルヴェール神戸本山アーバンライフ（本山南町3丁目）

東神戸センタービル（本山南町8丁目）

エレガーノ甲南（本山南町3丁目）

などに設置されています。



防災資機材庫

所在地	中野南公園（本山南町7丁目1番）		
資機材庫規格	中（2200×1100×2000）	設置年月	平成 年 月



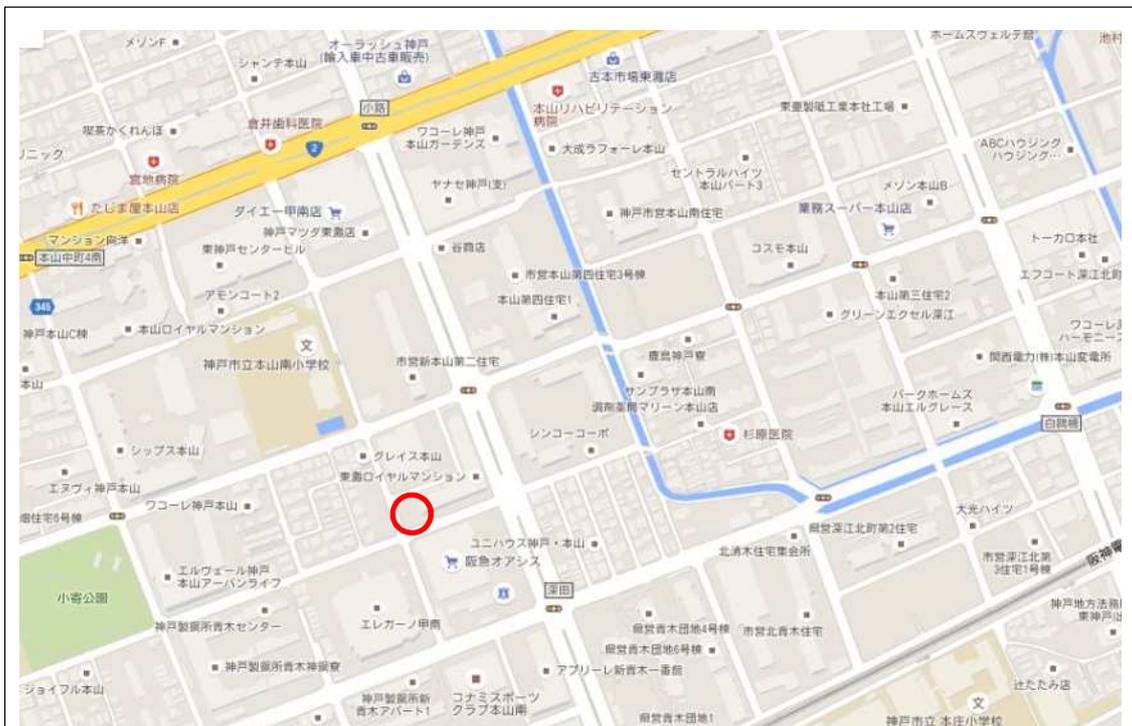
	資機材	数量
1	布バケツ	
2	スコップ	
3	バール	
4	鋸	
5	オノ	
6	ハンマー	
7	つるはし	
8	ボルトクリッパー	
9	折りたたみ担架	
10	チェーンソー	

	資機材	数量
16	ヘルメット	
17	携帯用電灯	
18	トランジスタメガホン	
19	携帯用発電機	
20	一輪車	
21		
22		
23		
24		
25		

（ 年 月 日現在）

防災資機材庫

所在地	本山南町小公園（本山南町3丁目10番）		
資機材庫規格	中（2200×1100×2000）	設置年月	平成 年 月



	資機材	数量
1	布バケツ	
2	スコップ	
3	バール	
4	鋸	
5	オノ	
6	ハンマー	
7	つるはし	
8	ボルトクリッパー	
9	折りたたみ担架	
10	チェーンソー	

	資機材	数量
11	ヘルメット	
12	携帯用電灯	
13	トランジスタメガホン	
14	携帯用発電機	
15	一輪車	
16		
17		
18		
19		
20		

（ 年 月 日現在）

防災資機材庫

所在地	市営本山第3住宅（本山南町1丁目3番）		
資機材庫規格	中（2200×1100×2000）	設置年月	平成11年10月



	資機材	数量
1	布バケツ	
2	スコップ	
3	バール	
4	鋸	
5	オノ	
6	ハンマー	
7	つるはし	
8	ボルトクリッパー	
9	折りたたみ担架	
10	チェーンソー	

	資機材	数量
11	ヘルメット	
12	携帯用電灯	
13	トランジスタメガホン	
14	携帯用発電機	
15	一輪車	
16		
17		
18		
19		
20		

（ 年 月 日現在）